

一般質問

一般質問とは、町政全般について町長などの執行部に疑問点をただし、所信の表明を求めること。



大河原 昭洋

若者定住

若者の移住・定住施策について
町長 / 定住促進事業を充実させる

問 社会情勢の変化や多様化する価値観によって若者世代の人口流出に歯止めが掛からない。

答 若者定住の目的で、現在行っている支援制度以外に、新たに宅地造成して団地化を進める考えは。

問 町長 人口減少が少子高齢化とともに進行していることは大問題と認識している。
今年度、お試し住宅の建築と子育て世代の



宅地造成地(町外)

移住者向け空き家再生住宅事業に取り組んでおり、これを充実させ拡大していく。

問 少子化解消のために、出産経費の削減や子育て支援として、生まれてくる子どもに対して出産祝い金制度の創設は。

答 町長 小規模高齢化集落に移住した場合、移住者に出産をお祝いする制度を設けているが、今後、出生数にどのような効果があるか検証し検討する。

魅力ある教育の推進について

町長 / 地域愛が育つ教育を進めている

問 移住・定住を考えると世代にとって教育はとても重要な要素である。魅力あふれる独自性のある教育推進に具体的な取り組みは。

答 町長 高校生の通学に係る負担は家庭でお願いしたいと思うが、他の市町村の現状も勘案しながら検討する。

問 教育長 学力向上はもとより、智頭町を誇りに思い、地域を愛する心が育つ教育を推進している。今年度から専門の職員を配置して、一人一人の個性や特性に応じた特別支援教育に力を入れている。

問 高校生の大半は、列車を利用して通学しているが、子育て世代の経済的負担軽減のために、高校生への通学支援の考えは。



智頭中学生と赤ちゃんとのふれあい